

巨椋池排水機場通信制御設備更新工事の請負契約を締結するについて

1. 事業の目的

巨椋池排水機場は、国の基幹的な排水施設であり、平成 19 年度より、国から宇治市、京都市及び久御山町が管理業務を受託し、2 市 1 町で組織する巨椋池排水機場管理協議会において維持管理を行っている。

同排水機場は整備から約 20 年が経過しており、老朽化に対応するため、同協議会において令和 7 年度に作成したストックマネジメント短期シナリオに基づき計画的に更新に取り組んでいる。

国庫補助金を受けて工事を実施するためには、管理協議会ではなく地方自治体が事業主体となる必要があることから、会長市である宇治市が事業主体となり、請負契約を締結するものである。

2. 契約の概要

工 事 名	巨椋池排水機場通信制御設備更新工事
予 定 価 格	164,186,000 円 (税込)
契 約 金 額	163,350,000 円 (税込) (契約率：99.49%)
契約の相手方	大阪市北区堂島一丁目 6 番 20 号 堂島アバンザ 株式会社荏原製作所大阪支社 支社長 関谷 正人
工 事 期 間	令和 8 年 7 月 15 日～令和 9 年 3 月 19 日 248 日間 (予定)
工 事 場 所	巨椋池排水機場 (京都市伏見区向島下五反田地内)
主な工事内容	・ 運転支援装置更新 一式 ・ 遠方監視装置更新 一式 ・ データ処理盤更新 一式

3. 財源構成

国庫補助 (50%)	81,675 千円	}	宇治市歳入 計 138,939 千円
府補助 (18%)	29,403 千円		
京都市負担 (※)	10,036 千円		
久御山町負担 (※)	17,825 千円		
宇治市負担 (※)	24,411 千円		※受益面積を基にした 2 市 1 町負担割合で案分
計	163,350 千円		(宇治市 46.7%、京都市 19.2%、久御山町 34.1%)

4. 契約の経過

令和8年4月10日	見積手続
令和8年4月13日	仮契約締結
令和8年6月定例会	議決後、契約を締結し工事着手（予定）

5. 今後の工程（予定）

	令和8年度									令和9年度		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
機器製作・事前調整												
現地据付・試験調整												
書類整理・完了												

